

# 前浜通信



写真は、MarineDay 於 赤崎駐車場

梅雨明けが早かったのに、梅雨のような天気が続いてうっとうしいですが、島民の皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。

さて、昨年に引き続き、「Marine Day」を実施しました。

当日は、暑すぎず雨でもないという絶妙な天候に恵まれました。

昨年と異なるところは、昼食を赤崎で食べたことと、更衣用には防炎用のテントを建てたこと。そして、3年生がダイビング体験を行ったことです。

昨年同様、神津島ダイビング協会に協力いただき、ウエットスーツの着方、入水の仕方、マスク・シュノーケルを着用した泳ぎ方やダイビング体験まで、丁寧に指導していただきました。

特にダイビングは、耳抜きができて、悪戦苦闘している生徒もいましたが、潜れるまで丁寧に御指導していただきました。その結果、生徒はできたという成功体験ができて、たいへん実のある行事となりました。

この行事は、私が着任して学校案内を見ていて、島の学校ならではの行事があると良いと思い、教員に相談しました。その当時の教員が検討を進めていき、生活指導主任の三上博史主幹教諭が中心となりダイビング協会の方々に話をし、2年生の体育の授業中にプールでダイビング体験するところから徐々に発展させていった行事です。

校長 中間 均

昨年度プールで体験した3年生が海での初ダイビング体験となりました。

実際に行った3年生に話を聞くと、あっという間に時間が過ぎて短かったと言っていました。

島育ちでも、ダイビングは初めてという生徒が多いのに私は驚きました。

体験することで神津の美しい海を再認識して、成人した後にはライセンスを取得するなどして、今度は指導員の一人として神津高校に来てくれればうれしいです。

指導をしてくださったダイビング協会のチーフの方は、昨年同様、松江慎一郎さんでした。

本校の第9期生です。在学当時は、生徒会長を務めていらしたとのことで生徒も親しみを感じて習うことができたのではないかと思います。

ビーチクリーニングも終わって翌日から赤崎の売店も営業開始という日に最高な行事を無事に成功裏に終わることができました。

## 島の学校ならではの行事、

## 「マリンデイ」

3年生は、初の海でのダイビングに挑戦しました。

今年も、地元ダイビング協会のプロの方々の力をお借りしました。地元の方とふれあい、地域美化につながる行事。これが本校の「マリンデイ」です。

一年生 土谷 菜那

私は、初めてマリンデイに参加して、とても楽しむことができたと思います。シュノーケリング体験では魚肉ソーセージを魚にあげたり、素潜りに挑戦することができました。神津島のきれいな海だからこそできたシュノーケリングはマリンデイの中で特に良い経験になりました。

一年生 中村 翔和

私は、マリンデイに参加してみて、やはり神津の海はとても綺麗だと思いました。何年も暮らしていると、それが当たり前になっってしまう、特別であることを感じなくなってしまう。マリンデイなどの、海と触れ合う事は、神津の美しさを再認識させてくれる貴重な行事であります。



二年生 松江 朔の進

今年で二回目のマリンデイ。昨年はウェットスーツなどに慣れるのに必死でしたが、今年は昨年の経験も生かして神津島の海を満足に楽しむことができました。清掃活動では、暑い中グループで協力して海岸などを綺麗にしたので、これからも綺麗に保っていきたいです。



二年生 石田 千佳

印象に残ったことは、ダイビングの時に他の人が魚に餌をあげるとたくさん魚がその人に寄っていったことです。次回は、私も餌を持ってきて多くの魚が自分に寄ってくるのを見たいと思います。

また、講師の方に珊瑚の欠片を頂きました。とても綺麗なので大事に飾ってあります。ありがとうございました。

三年生 浜川 心菜

今回は初めてのダイビングで、学校行事を通してとても貴重な体験をすることができました。ダイビング体験では、海に潜るとウェットスーツが浮いたり、ボンベが重く体の向きを変えるのが難しかったりとかかなり苦戦しました。しかし海底から見上げた時の水面がとても綺麗だったり、珍しい魚や貝がいたり、普段のシュノーケリングだけでは味わえない面白さがありました。機会があればまた是非参加したいです。



三年生 清水 颯太

私は最初、正直乗り気ではありませんでした。理由は素潜りが大好きでダイビングに興味味がなかったからです。そしてマリンデイ当日、人生初めてのダイビング。あれ、かなり面白いぞ、と思いやつていくうちにどんどん夢中になっていきました。素潜りとはまた違う雰囲気でもとても楽しかったです。またやりたいと思いました。

